

町老人クラブ連合会設立総会開催 会則などを決定

洞 爺湖町老人クラブ連合会の設立総会が5月16日ふれ合センターで約100人が出席して開かれました。

今年3月3日に、虻田町老人クラブ連合会と洞爺村老人クラブ連合会が合併調印を行い、洞爺湖老人クラブ連合会が誕生。19クラブ741人の大所帯の老人クラブとなりました。

総会では、最初に鈴木正直合併委員会委員長が「高齢化社会の中で老人クラブの役割は増大。友愛を基本に活動にまい進しよう」と挨拶。その後、会則・規



洞爺湖町老人クラブ連合会設立総会のようす

約などが論議され、新会長に元虻田町老人クラブ連合会の鈴木正直会長を選出し終了しました。

町内3郵便局が合同で湖畔通りを清掃

郵 政公社が行っている全道一斉クリーンアップ作戦に合わせて5月14日、町内の虻田、洞爺湖温泉、洞爺郵便局の各郵便局が合同で、洞爺湖畔の清掃を行いました。

当日は雨の為当初中止が決定されましたが、天候回復で急ぎよ実施することになったため職員10人程の参加となりました。

万世閣から駅前桟橋までの湖畔通りを二手に別れ、約1時間かけて清掃し、ゴミ袋3個分のゴミを収集しました。



湖畔清掃する郵便局のみなさん

ま
ち
の
わ
た
し

洞爺地区町民植樹祭開く 将来はブルーベリー園を計画



記念撮影する参加者

新 町が掲げる「自然と共生する快適環境のまちづくり」

の一環として、5月20日、町農業研修センター「アグリ館とれた」で、洞爺地区町民植樹祭が開かれ、町民、町議会議員、町職員など約100人が参加しました。

同センターでは、ブルーベリー園を整備する計画があり、当日は、ブルーベリーの苗木を中心にツツジなど109本が植樹されました。

植樹で一汗かいた後は、ジנגスカンが用意され、持参したおにぎりとあわせて舌鼓を打っていました。

合併記念に町議会OB会 エゾヤマザクラ30本植樹



記念植樹を終えたOB会と藤澤議会議長ら

蛇 田町議会OB会（鈴木昭会長）が、北海道千本桜運動（主催北海道新聞など）に応募したところ、見事エゾヤマザクラ30本の苗木を射止めました。

さつそく5月17日、そのサクラの植樹が泉北さくら公園（仮称）で行われ、関係者11人が参加。晴天の中、成長を願い一本一本丁寧に植樹していました。

鈴木会長は「合併ということでも、何か記念になればと思い応募した」とその動機を語り、植樹された苗木を見渡し満足したようすでした。